

平成 28 年度 第 1 回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 平成 28 年 4 月 12 日 午後 5 時 15 分から

場所 宍粟市役所 503 会議室

第1回（定例）宍粟市教育委員会会議録

1 開会・閉会の年月日時及び場所

平成28年4月12日（火） 午後5時00分 ～ 午後6時06分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6

宍粟市役所 503会議室

2 会議に出席した者の職氏名

教育委員

教育委員	西岡章寿	教育長	杉本健三	委員
	弓削ルリコ	委員	田中真人	委員
	金本一二	委員		

事務局

藤原卓郎	教育部長	前田正人	教育部次長
橋本 徹	教育総務課長	山本哲史	学校教育課長
中尾善弘	こども未来課長	田路正幸	社会教育文化財課長
大前和浩	学校給食センター所長	中尾美恵子	教育総務課副課長

3 開会

西岡教育長が開会した。

4 会議の成立宣言

出席者数5名となり、西岡教育長が会議の成立を宣言した。

5 会議録署名委員の指名

(1) 署名委員は、西岡教育長の指名により、次のとおり決定された。

金本委員

6 前回会議録の承認

平成27年度第12回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、橋本教育総務課長が説明し、承認された。

7 教育長報告

次の4点について西岡教育長が報告した。

(1) 小学校・中学校の入学式について

6日に市内7中学校、13小学校の入学式が挙行され、各教育委員に出席いただきお礼申し上げます。

28年度は昨年度に比べ、小学校児童41人の減、中学校生徒11人の減であるが、児童・生徒は元気に希望を持ってこれからの学校生活を送ってくれることを期待している。

(2) 平成 28 年度教育委員会・学校園所の組織、人事について

平成 28 年度教育委員会事務局の組織、人事については、市の歴史文化は貴重な財産であることを踏まえ、社会教育課を社会教育文化財課に改称した。社会教育の推進と併せて、文化財の保護とその活用を推進する。本年度の教育部は、正職員・臨時職員併せて、総勢 335 名の体制でスタートする。

(3) 平成 28 年度主な取組みについて

教育環境整備については、神戸小学校エレベーター設置、伊水小学校屋内運動場改築、一宮北小学校プール建設及び全小学校に教室用タブレット PC・大型モニター等の購入を行い、教育環境の整備を推進する。

学校教育については、山崎文化会館で劇団「四季」の公演を行い、市内小学校 4～6 年生に鑑賞させることで豊かな心の育成をめざす。

幼児教育の無償化にかかる段階的な取り組みとして、多子世帯、ひとり親家庭等の保育料の負担軽減を行う。

図書館においては、平成 22 年度導入した図書情報システムの機器を更新し、セキュリティ対策の強化を図る。

学校給食センターについては、一宮波賀学校給食センターの調理室ドアの自動ドア化や料理室の天井の修繕を行い、安全・安心の給食づくりに努める。

(4) 学校規模適性化・幼保一元化等推進状況について

一宮北中学校区学校規模適正化について、6 日に一宮北小学校校舎竣工式並びに開校式を行い、その後、一宮北小学校の入学式を行った。小中連携教育を進めるうえで、特別教室、体育館、グラウンド等を共通して使用するため、今後、課題も出てくると思うが、学校、教育委員会が協力して、連携教育を進めていきたい。

一宮南中学校区学校規模適正化について、3 月 16 日の第 5 回協議会において、新校の校名について決定された。また、校章デザインを公募することが決定された。校章デザインの募集期間は、4 月 20 日～5 月 31 日までである。

幼保一元化について、3 月 19 日に「ちくさ杉の子こども園」の初めての卒園式が挙行され、16 名が卒園した。3 月 22 日に、第 2 回目の運営協議会が開催された。今後、評価検証等協議を行っていただく予定である。

以上である。

8 協議報告事項

(1) 宍粟市教育委員会事務局組織規則等の改正について

資料1「宍粟市教育委員会公印規則の一部改正する規則」「宍粟市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則」「宍粟市教育委員会教育機関等の組織に関する規則の一部を改正す

る規則」により、橋本教育総務課長が報告した。

(2) 宍粟市立幼稚園保育料徴収条例施行規則の改正について

資料2「宍粟市立幼稚園保育料徴収条例施行規則の一部を改正する規則」により、橋本教育総務課長が報告した。

(3) 平成28年度 学校園所組織について

資料3「平成27年度宍粟市学校園所長等一覧表」により、橋本教育総務課長が報告した。

(4) 平成28年度 教育委員会事務局組織について

資料4「宍粟市教育委員会組織図」「教育委員会事務局事務分掌表」により、橋本教育総務課長が報告した。

(5) 学校規模適性化・幼保一元化推進状況について

資料5「学校規模適正化・幼保一元化推進の状況」により、学校規模適正化について橋本教育総務課長が、幼保一元化について中尾こども未来課長が報告した。

(6) 27年度3学期いじめにかかる報告について

資料6「平成27年度3学期『いじめアンケート調査』等に係る報告」により、山本学校教育課長が報告した。

(7) 社会科副読本について

別冊資料「小学校3・4年生 社会科副読本 わたしたちの宍粟」により、山本学校教育課長が報告した。

(8) 学校給食における異物混入の状況について

資料7「平成27年度学校給食センター異物混入状況及び対策」により、大前学校給食センター所長が報告した。

(9) その他について

《参考》新年度当初の児童生徒の状況及び学校給食実施計画について

資料8「平成28年度宍粟市学校園人数一覧表」「平成28年度小中学校・幼稚園の在籍者数及びクラス数」等により、橋本教育総務課長が、「平成28年度 宍粟市学校給食実施計画表」により、大前学校給食センター所長が報告した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(金本委員)

ちくさ杉の子こども園が開園して一年になるが、問題点や特記すべき点などあるか。

幼稚園では、毎月参観日等の保護者参加の行事も多く、比較してこども園は参観日等の行事も

少ないとの声もある。また、職員間は問題なく連携がとれているか。

（こども未来課長）

保護者より幼稚園と比較して先生との関わりが薄くなったという声があるが、これは民営化されたことで生じたことではなく、3、4、5歳児で幼稚園児が先に降園し、保育所児がそのまま残るというこども園のあり方と、幼稚園のみの場合のあり方の違いによるものと考えられる。初めての取り組みでもあり、保護者の意向に添えるよう検討している。

また、幼稚園では行事を平日行っていたが、こども園の保護者は就労している方も多くあり、昼間の保護者参加の行事が減ったという声を聞いている。今後運営面で工夫して行事を実施していきたい。

職員の関係については、把握している限りでは、派遣している園長のもと何事においても一緒に相談し取り組んでもらっており、職員間の雰囲気はよいと思う。

（金本委員）

地域でも先生方が協力的に献身的に取り組んでいただいているという感じが伝わってきて、よくやっただいただいていると思う。

9 次回会議の招集について

平成28年5月6日（金）午前9時30分から、平成28年度第2回宍粟市教育委員会を宍粟市役所402会議室で開催すると決定した。

10 閉会

杉本委員が閉会した。

以上 午後6時06分終了